

南部中だより

第10号 柏市立南部中学校
令和5年2月1日
校長 植松 一裕

学校教育目標：心豊かなたくましい生徒の育成

- ①進んで学習する生徒
- ②礼儀正しくきまりを守る生徒
- ③勤労を重んじる生徒
- ④自ら鍛える生徒

【2月の南部中】

一部を除き、私立高校入試がほぼ終了しました。2月は8日に公立高校出願、15日に志願変更、そして21、22日に入試本番となります。3年生は当然この日に向けて準備をしてきましたが、2年生、1年生にとっても大事な進路選択の時は1年後、2年後に迫ってきたということになります。中学生にとっての1年間は小学校時代に比べて「ずいぶん早いなあ」と感じている人が多いと思います。保護者の皆様にとってはもっと早く、私（校長）なんぞはアツという間に1年間が終わります。そういえば、この現象を心理学的に説明したのが、19世紀フランスの哲学者ポール・ジャネという人で、この説を「ジャネの法則」と言うのだそうです。簡単にまとめると「生涯のある時期における時間の心理的長さは年齢の逆数に比例する（年齢に反比例する）」そうで、50歳の人間にとって一年の長さは人生の50分の1だが、5歳の人間にとっては5分の1に相当する、つまりは生きてきた年数によって一年の相対的な長さがどんどん小さくなるので時間が早く感じるという説です。恐らく、「慣れ」とか「新鮮味の薄れ」のことなのだろうと思います。小学生の頃は毎日が新鮮で新しい経験ばかり＝密度の濃い時間を過ごしていたのに、年齢を重ねてくるとだいたい先が見えて惰性で一日を過ごすから、アツという間に時が過ぎる、ということだと思います。このことから言えるのは、せっかくの人生、せっかくの中学校生活なので、日々目新しさを自ら感じ、行動力で新しいことを見つけようとする心掛けが大切なのだ、ということでしょう。

さて、学校評価アンケートの集計結果を先月の学校だよりに載せましたが、我々職員は肯定評価割合の変化から在校生と保護者の状況と思いを理解し、その後の学校教育の取組に反映させていこうと考えています。このたび、今回の結果から見えた「家庭学習への取組問題」に対して、1・2年生版の自学自習会を始めてみることにしました。やがては通年実施へという思いもありますが、まずは学年末テストの前に実施してみて、実施方法や時期のニーズなど安定的に続けるための改善点を探ってみようと思います。今回の2週間の実施にあたっては、学校運営協議委員の方々にご協力をいただきます。その後も継続的に行っていく場合は、地域の方々にもご協力をお願いしていこうと考えています。

地域の力を学校へ！

2月の行事予定

- | | | | | |
|--------|------------------|--------|----------------|------|
| 1日(水) | 専門委員会(放課後部活動なし) | 21日(火) | 公立高校入試 | ～22日 |
| 2日(木) | 3年学年末テスト | ～3日 | 1・2年学年末テスト | 〃 |
| 5日(日) | 避難所開設訓練(南部ふる協主催) | 24日(金) | 職員会議(放課後部活動なし) | |
| 6日(月) | 代表委員会 | | | |
| | 1・2年自学自習会(希望者) | | | |
| 7日(火) | 教育相談(5時間授業) | ～14日 | | |
| 8日(水) | 公立高校出願日(15日志願変更) | | | |
| 17日(金) | 部活動停止 | ～21日 | | |



【柏市新人駅伝・ロードレース大会】

1月12日に柏の葉公園で新人駅伝大会が行われました。男子駅伝は6区間、女子駅伝は5区間のレースに本校からは男女ともA、B2チーム、そしてロードレースにも選手が出場しました。結果は男子Aが16位、女子Aが12位でした。陸上部長距離の生徒が中心ですが、短距離専門の選手や他部活の選手も昨年からの練習を重ねてきました。長距離走の練習はもちろんたいへんですが、取り組んだ後には持久力、安定した足腰、耐える心、自信、…様々なものが得られます。スポーツに限らず、様々な日常生活に良い影響をもたらします。この先もより多くの生徒に挑戦してほしいと思います。選手のみなさんお疲れさまでした。



【3学期防災訓練＝避難訓練】

本校では毎学期防災訓練(避難訓練)を行っており、行事予定の中にもそれを組み込んできました。そして、生徒はとるべき行動を当たり前に行える状況になっていました。そこで、今回は、いざという時が突然訪れても対応できるかどうかを試す目的で、『抜き打ち避難訓練』を実施しました。計画を知っているのは職員だけです。1月30日、給食の時間が終わり昼休みが始まって約10分後、突然「緊急地震速報が入った」との校内放送を入れて一次避難と二次避難を行いました。不意打ちの展開は、遊んでいて気付かない者や文句を言ったり大騒ぎしたりする姿を予想しましたが、生徒は見事に1・2学期に訓練した通りの動きを見せました。「予定通りの避難訓練を予定通りに行えるだけではダメだね…」、そんな話をするつもりでいましたが、思わず「君たちなら被害を最小限におさえられる、…」と褒めてしまいました。大地震発生に火災が加わったり、危険な不審者が校内に入り込んだりする非常時は、使えない階段や近寄れない教室ができるかもしれないので、情報を正しく仕入れるよう努めることと、情報をうまくつかめなかった仲間へ正しい情報を伝えてほしい、という話をして訓練を終わりました。我々職員の認識を超える、本当に心強い生徒たちです。



【南部中生徒活動の記録】

- ◎剣道部 千葉県競技力向上推進本部事業強化指定選手 3年6名 2年2名
栃の葉剣道感謝祭ひよこ選手権 上位入賞者 男子1名 女子4名
- ◎柔道部 ちばジュニア強化指定選手 2年1名
市立松戸柔道大会 3位 男女各1名
- ◎美術部 手賀沼愛鳥週間ポスターコンクール 受賞1名
手賀沼の水環境保全に関するポスターコンクール 受賞11名
恭敬学園中学生イラストグランプリ関東Aブロック大会銀賞 1名
- ◎バドミントン部 柏市1年生大会 シングルス第7位 県大会へ
- ◎バスケットボール部 柏市1年生大会 ブロック優勝

※今後は個人情報保護の観点から個人名は伏せて掲載していきます